

たまご事件

「大きくなったら、おばあちゃんになりたい」

と、4歳の頃に娘が言っていた。

私たち夫婦は共働きだったため、娘は

一緒に暮らしていた母と過ごすことが多かったのだ。

母は娘が何をしても、とにかく褒める人で。

母が料理中に、卵を割るのを手伝ってくれた娘を

あまりに褒めたら、1パック全部割ってしまった時も、

「こんなにたくさん、上手に割れたね!」と、さらに褒めていた。

私はさすがにあきれたが、大量の卵料理だけが並んだ

その日の黄色い食卓は、いまでも我が家の語り草だ。

そんな娘も今年で18歳になり、

いまは料理の専門学校に通っている。

将来は、フードスタイリストになりたいそうだ。

娘はいまだに何でも母に相談し、母も娘に、

「あんたは、三つ星フードなんたらになれる!」と相変わらずだ。

いつか、娘に子供が産まれたら、

私も母みたいな、おばあちゃんになりたい。

家族を思う、そのそばに。

ヘーベルハウスの二世帯住宅

考えよう。答はある。

ヘーベルハウス